

## ■ 調査概要

### 1. 趣旨目的

#### (1) 上下水道局の取組について

上下水道局では、水需要の減少に伴う収入の減少が見込まれるなか、将来にわたって安全安心なライフラインを守っていくため、平成 28 年 3 月に「堺市水道ビジョン」「堺市下水道ビジョン（改定版）」を策定し、効果的・効率的な事業運営を進めています。

また、当ビジョンでは、お客さまに信頼される事業運営をめざし、広報広聴の取組を強化することを目標としています。

令和 3 年度は、これまでの市政モニターアンケート結果や令和 2 年度に実施した市民 WEB アンケート結果などを踏まえ、上下水道局情報誌（保存版）の作成・配布をはじめ、ホームページや SNS での情報発信の強化に取り組んでいます。

今回のアンケートでは、上記の取組の結果、上下水道事業に関する認知度や満足度がどのように変化しているかを確認させていただき、今後の経営戦略や広報広聴体制に反映させるため実施するものです。

#### (2) SDGs について

最近、「SDGs」という言葉をよく見聞きしませんか。全ての人が幸せであり続けるために、より良い未来に向けてみんなで取り組む目標のことを言います。

皆様がお住まいの堺市は、国から SDGs 未来都市に選定（2018 年）を受けており、SDGs の達成に貢献すべく、さかい SDGs 推進プラットフォームや高校生との SDGs 課題研究の実施など、様々な取組を進めています。

このアンケートでは、SDGs についての市民の皆様の意識や意見を調査し、今後の SDGs の取組に活用していきたいと考えています。

#### (3) 文化芸術について

本市では、自らのまちを愛する心を共有し、誇りに感じることのできる「文化芸術創造のまち堺」をめざし、文化芸術の振興に関する施策を進めているところです。

今回のアンケートは、本市における文化芸術振興について市民の皆様のご意見を伺うことで、令和 3 年 2 月に策定した「第 2 期堺文化芸術推進計画」の目標の達成度などを把握し、同計画の検証・評価に活用するものです。

#### (4) スポーツ活動・運動習慣について

今回のアンケートは、新型コロナウイルス感染症の影響により社会情勢や市民の生活様式が大きく変化するなか、スポーツ活動・運動習慣に関する市民の意識や実践状況、施策ニーズなどを把握し、今後のスポーツ施策を考える上での基礎資料とするために実施するものです。

## **(5) 広報広聴活動について**

本市では、市民に開かれた市政、市民協働による都市の活性化を進めるため、さまざまな広報広聴活動に取り組んでいます。現在、「広報さかい」「堺市ホームページ」「堺市くらしのガイドブック」などの各種媒体を用いた広報活動及び「市政への提案箱」「市政モニター」「パブリックコメント制度（意見募集制度）」などの広聴活動を行い、広く市民と行政をつなぐ活動を行っております。

今回のアンケートでは、本市の広報広聴活動についての皆様の意識や意見を調査し、今後の広報広聴活動の充実に活用していきたいと考えております。

## **2. 調査期間**

令和3年12月3日（金）～令和3年12月16日（木）

## **3. テーマ担当課**

### **(1) 上下水道局の取組について**

上下水道局 経営企画室

### **(2) SDGs について**

市長公室 政策企画部 計画推進担当

### **(3) 文化芸術について**

文化観光局 文化部 文化課

### **(4) スポーツ活動・運動習慣について**

文化観光局 スポーツ部 スポーツ推進課

### **(5) 広報広聴活動について**

市長公室 広報戦略部 広報課、市政情報課

## **4. 調査方法**

### **(1)対象**

市内在住・在勤・在学の18歳以上の方で、公募による市政モニター

### **(2)人数**

492人

### **(3)調査方法**

インターネットを通じたアンケート回答

### **(4)回収率**

調査対象者492人に対して、有効回収数467人 回収率94.9%となった。

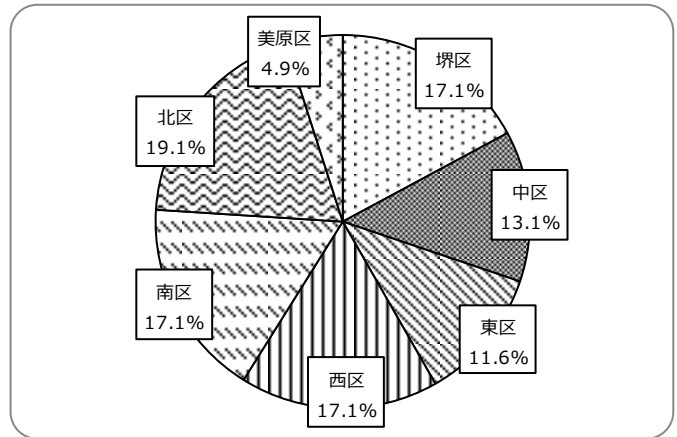
## 5. 報告書の見方

- (1)本調査の集計分析対象とした調査票総数は 467 である。数表中の N は比例算出の基礎となる回答者総数を表している。
- (2)個々の選択肢比率を合算する場合は、個々の回答数の合計を N で除して百分率を求め、小数点第 2 位を四捨五入した。このため、個々の比率の合計が 100%にならない場合がある。
- (3)アンケートへの回答は、単数回答と複数回答を求めた設問があり、複数回答を求めた設問では、比率の合計が 100%を超える。
- (4)「その他記述」及び「自由回答」に関しては、紙面の都合上、主な内容を集約、抜粋して掲載した。

## ■ 回答者属性

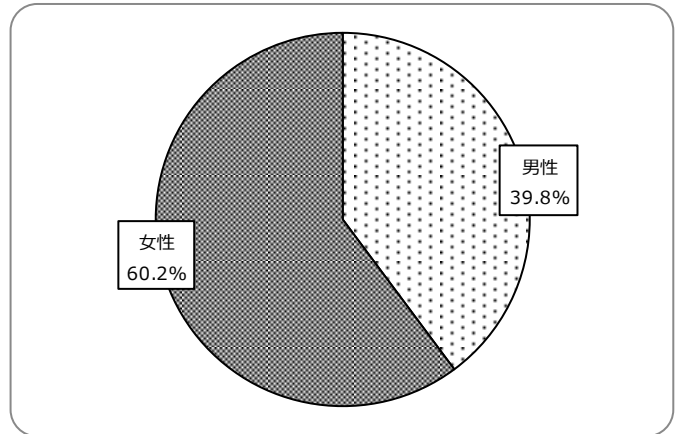
居住区別		回答数	構成比
1	堺区	80	17.1%
2	中区	61	13.1%
3	東区	54	11.6%
4	西区	80	17.1%
5	南区	80	17.1%
6	北区	89	19.1%
7	美原区	23	4.9%
計		467	100.0%

居住区別



性別		回答数	構成比
1	男性	186	39.8%
2	女性	281	60.2%
計		467	100.0%

性別



年齢層別		回答数	構成比
1	18歳以上30歳未満	56	12.0%
2	30歳代	64	13.7%
3	40歳代	102	21.8%
4	50歳代	102	21.8%
5	60歳代	69	14.8%
6	70歳以上	74	15.8%
計		467	100.0%

年齢層別

